

コミュニティ・レジリエンスを育む -トラウマ・ケアの社会実装に向けて-

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会(ワークショップ)」の承認を受けております。<承認期間:2022年7月2日~2027年7月1日 承認番号:20210392>
 なお、本講座は2ポイント(予定)となります。

期 日:2025年3月12日(水)・15日(土)のいずれかのご希望日

※ご希望日を必ず受講希望日欄にご記入・ご入力ください

受講対象:教育・医療・相談・福祉・保育の各機関・現場等で子どもにかかわる専門家の方々、
 ならびに大学生・大学院生など本テーマに関心のある方

申込期限:2025年3月4日(火)(お申込みは先着順となりますが、期限前に募集を終了する場合がございます)

受講料:7,500円(税込)

配信方法:『Cisco Webex』を使用し、配信 ※事前承認制です

本講座は事前にビデオ収録し、当日オンラインで配信する講座です

主 催:公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021
 東京都豊島区高田3-19-10

*** ご企画 *** 山下 洋 先生 九州大学病院子どものこころの診療部 特任准教授

西 大輔 先生 東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野 教授

服部 信子 先生 米国心理療法士、トラウマセラピスト

杉山 登志郎 先生 福井大学子どものこころの発達研究センター 客員教授 (ご出講順)

ポスト・コロナはVUCAの時代とも言われ、子どもと家族が予期せぬストレスフルな出来事に遭遇することを想定し備えることが求められている。昨年度は東日本大震災や COVID19 禍などの多くの災禍が子どもと子育て世代にもたらした生物-心理-社会の多次元の影響と回復(リカバリー)の過程について、小児逆境体験と複雑性 PTSD をキーワードとして講座を企画した。

ACE のピラミッド・モデルや Toxic Stress への対処について、臨床と研究のエキスパートから回復の道筋が呈示されるなかで「レジリエンスを育む」という共通要素が見いだされた。レジリエンスの概念と実相は多層的なものでありボトムアップの臨床作法や技法から疫学的なアプローチまでを含んでいる。

本講座ではトラウマケアの最前線で、コミュニティ・レジリエンスにつながる多層的なアプローチに取り組んでいる講師を迎え、さらにレジリエンスにもとづく介入の実際に触れてみたい。

【九州大学病院子どものこころの診療部 特任准教授 山下 洋】

<プログラム>

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。

	時間	テーマ	講師(敬称略)
各 日	10:20頃~	<オンライン講座の事前案内>	
	10:30~11:45	コミュニティ・レジリエンスと Social Breathing -ライフコースを通じたレジリエントな成育環境に向けて-	山下 洋
	11:45~12:45	<休憩>	
	12:45~14:00	コミュニティ・レジリエンスへの精神保健学的アプローチ	西 大輔
	14:10~15:25	コミュニティ・レジリエンス・モデル -体の知識と回復のスキル-	服部 信子
	15:35~16:50	実践から生まれたトラウマケアの治療文化 -TSP からお稲荷さま EST まで-	杉山 登志郎

オンライン講座申込み時の注意事項

あらかじめ下記の注意事項をご確認・ご了承の上、
お申込みいただきますようお願いいたします。

- 本講座は、「Cisco Webex」を用いて実施するオンライン講座です。

講座への参加、講義資料のダウンロードは PC 環境での実施を推奨しております。

なお、当財団では講座開催中の「Cisco Webex」や PC 環境・機器等に関するお問い合わせへは対応していません。

- 講座受講にあたり、インターネット環境 (Wi-Fi 等)・PC 等の機器環境は受講者の責任においてご準備ください。ご自身の PC 等機器環境、インターネット回線の障害等による講座参加上のトラブルにつきましては、当財団では責任を負いかねます。

- 講義資料につきましては、講座開催日の 1~2 週間前をめぐりにダウンロード用 URL をお送りいたします。各自ダウンロードの上、ご受講ください。

本資料・本 URL の使用は本講座受講者に限ります。URL を第三者へ共有すること、資料の二次利用は固くお断りいたします。これらの行為が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処させていただくことがございます。

- 本講座の撮影、録画、録音は禁止します。